

登山計画書 / 報告書

オレンジハイキングクラブ(技研部/山行部/自然保護部/ひまわり/事務局)

2019年11月12日

山域	石谷山、九千部山、城山	実施日	2019/11/17(日)	天候	責任者 (CL)	中里
山名		報告日			計画者(報告者)	鎗水

行程	6:10本諫早—6:20諫早駅—6:30西諫早駅—7:30/7:45金立—8:00東脊振IC—中副を左—31号線—立石交差点を左—8:20/8:30御手水の滝P—10:20/10:35石谷山—11:30/12:15(昼食)九千部山—14:00城山—15:00城山自然公園P—15:2/16:15とりごえ温泉—17:10東脊振IC—18:30西諫早駅 *バスは8:30御手水の滝P—9:15~12:15九千部山で待機—下記2案に従い、15:20頃城山自然公園に待機 ①バスで九千部山まで行き、本体と合流後城山自然公園まで下山する人 } 行きのバスで確認 ②九千部山まで登り、下りはバスで城山自然公園に回る人 }					
	西諫早—御手水 P 102.0km 1:31 諫早 IC~東脊振 IC 3,060 御手水 P—九千部山 21.1km 43分 九千部山—城山自然公園 P 12.9km 26分 城山自然公園 P—西の宿 4.0km 8分 西の宿—西東脊振IC—西諫早 110.1km 1:47 東脊振IC~諫早IC 3,060 *出来るだけエスケープルートも計画しておく/報告書では実績時刻に修正して提出の事)					

中里	080-5242-4787
鎗水	080-6428-8902
高森	090-6293-1252
西	090-1194-9816
川原	090-5721-1641
中須賀	090-9074-1522

No	氏名	班	役割	乗車	No	氏名	班	役割	乗車
1	中里 利行	1	CL	本諫早	10	西 寿男	2	2SL	高速松原
2	鎗水 律夫	1	1PL	西駅	11	工藤 学	2	会計	本諫早
3	中野 美津子	1	1SL	西駅	12	山下 ちず子	2		西駅
4	松岡 正樹	1	救助	米庭	13	福岡 正博	2		西駅
5	白石 勝子	1	救護	西駅	14	大久保瓢舟	2		西駅
6	堺 嘉孝	1	会計	諫早駅裏	15	金丸 直美	2	一般	西駅
7	今坂 武敏	1		西駅	16	村川 徹	2		金立 SA
8	國分 徳子	1		金立 SA	17	川原 慶紀	3	3PL	西駅
9	高森 陽子	2	2PL	本諫早	18	中須賀孝正	3	3SL	西駅

携帯品	地図	1/2.5万	団体装備	トランシーバ、救急薬
	個人装備	ハイキング A, B, C による 弁当、行動食、非常食、水分 地形図・コンパス、レスキューカード、保険証、レジャー、登山会員証、携帯電話	参加費	¥3,000 (DSC 岩永 (090-2078-3534))
			温泉	とりごえ温泉栖の宿 (0942-82-5005)
			留守本部	田中静香 (090-6519-5437)

経費明細	収入	3,000 × 15 = 45,000	登山概要(概念図などは別紙とする) 御手水の滝から登る。しばらくならかな登りで沢を数回渡る。石谷山まで 1/3 位の所に大岩があり、そこから傾斜がきつくなる。石谷山から九千部山までは、平坦で歩きやすく紅葉を眺める余裕あり。昼食後少し戻り、分岐で四阿屋方面へ向かう。ここも平坦で歩きやすく紅葉が楽しめる。城山へは急登の長い木段と下りの歩き難い急傾斜で、かなり体力を消耗した。 問題点・反省点
	支出	3,500 × 1 = 3,500	
	マクロバス	23,000	
	ドライバー	10,000	
	交通雑費	2,000	
	燃費	253/5.0 × 116 = 5,870	
	高速代	3,060 × 2 = 6,120	
	資料代	200	
	計	47,190	
	差額	1,310	

* 計画者は事務局長、責任者、留守本部者に計画書を事前に提出の事。また参加者にも極力事前に渡して置く事。
 * 会計は氏名欄にチェックを付けて出欠と入金を確認し、極力経費明細を帰着するまでに記入し計画者に渡す。
 * 計画者は実績行程&太枠内を追記し、報告書として事務局長と責任者に提出する(PCでの報告が望ましい)。